

■After 建築名称 下段: 英語名	ポーラ五反田ビル クリスタルロビーレトロフィット			
建築用途	大分類 事務所	小分類 オフィス		
改修設計者	日建設計			URL
所在地	東京都品川区西五反田2-2-3			Google Map
改修年	2015年			After クリスタルロビー: 天井材はガラスから鏡面アルミに変わったが、透明感ある空間は継承されている。
建築規模	延床面積: 11,720.00 m ² / 構造: 鉄骨鉄筋コンクリート造 / 階数: 地下2階, 地上10階, 塔屋3階		撮影者 提供者 撮影: 柳沢伸也 2023年	
掲載書誌	新建築2023年3月号		概要 after 耐震性と安全性の向上のため、在来とは異なる素材・工法を採用し、竣工時の空間の良さを継承したリノベーション	
賞・選定	グッドデザイン賞(2018年)、JIA25年建築選			
資料・その他				URL
■Before				
建築名称	ポーラ五反田ビル		概要 before 日本で初めての本格的ダブルコアの本社ビル。コアを繋ぐ大梁により無柱のロビー空間を生み出している	
建築用途	大分類 事務所	小分類 オフィス		
■写真 竣工時のクリスタルロビー Before	After クリスタルロビーの外観: ロビーの先に斜め庭の植込みが見える		After 竣工時とほとんど変わらないビル外観	
				
撮影者 提供者	撮影: 門馬金昭写真事務所 提供: 日建設計	撮影者 提供者	撮影: 桐原武志 2023年 撮影: 桐原武志 2023年	
■リノベーション内容	キーワード 補強、内観保存	内容 ポーラ五反田ビルは、日本で初めての本格的ダブルコアの本社ビルで、コアをつなぐ大梁により、エントランスロビー(クリスタルロビー)は柱がなく、グレーペンの合わせガラス天井に斜め庭のサツキが写り込み、支持フレームにそっと置かれた5mを超えるガラスにより、透明感がある空間が生まれ、モダニズム建築を代表される建築としてDOCOMOMOにも指定されている。しかし、3.11東日本大震災を契機に耐震性と安全性の調査をおこなったところ、安全性の担保の観点から、対応を求められ、現代の素材・技術をもって、美しい空間を継承する工夫が求められた。その一つが天井の軽量化で、合わせガラスを、軽量のアルミ建材に変更し、表面を手作業でガラスに負けない平坦面の鏡面塗装となっている。当初の空間の良さを同じ材料により継承するのではなく、時代のニーズを取り入れ、あたらな素材と技術で継承したリノベーションの実践例となっている。		
	■備考		関連資料画像	
■作成者 氏名/所属	桐原武志/Free JIA再生部会		作成協力 株式会社 ポーラ	